

# 損保ジャパン日本興亜 環境財団ニュース

Vol.10

2019年7月

発行者／公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL : 03-3349-4614 FAX : 03-3348-8140

URL : <https://sjnkef.org/> BLOG : <http://sjnkef.edoblog.net/> E-mail : [office@sjnkef.org](mailto:office@sjnkef.org)



Sampo Japan  
Nipponkoa  
Environment  
Foundation

## 1. 2019年度CSOラーニング制度 キックオフミーティングを開催!

2019年3月より募集を開始したCSOラーニング制度について、多くの応募者とCSOとの間で行った面接・選考が終了し、関東、関西、愛知、宮城の4地区で学生を対象としたキックオフミーティングを開催しました。

ミーティングでは、制度の仕組みやルールに加えCSOで働くにあたってのマナーなど、社会人の基礎についてレクチャーを行いました。また、お互いの自己紹介や最初の定例会の企画を通して、初対面の学生同士も打ち解けることのできた充実した内容となりました。

今年度は58名の大学生・大学院生を42団体へ派遣します。環境財団事務局一同は、今後約8ヶ月に渡る彼らの成長と飛躍を温かく見守っていきたいと思います。



関東地区



関西地区



愛知地区



宮城地区

## 2. 学術研究助成制度で環境分野の研究を支援しています

2016年度に当財団の学術研究助成金を受けて、この度「気候変動適応策としての水資源ガバナンスに関する研究」で見事に博士号を取得された天畠華織さん(神戸大学大学院)にお話を伺いました。

### Q1. 研究の概要を教えてください

博士課程では環境経済学を専門分野として、気候変動が社会経済に与える影響について経済学のアプローチにより研究をおこないました。博士論文では、特に水利用や貿易といった社会の側面に着目し、自然災害がどのような社会経済的経路を通して経済全体へ影響し得るのかということについて検討しました。



国際会議の様子

### Q2. 当財団の助成金はどのような点で役に立ったのでしょうか?

助成金を用いて、博士後期課程2年目に国際学会へ参加しました。自身の研究を報告するという貴重な機会を得ることができただけでなく、専門分野を含めた様々な研究発表や最新の研究動向に触れ、研究者として多くの刺激を受けました。また、同世代の研究者とも交流するなど有意義な時間を過ごすことができました。



天畠さん

### Q3. 今後のご予定をおしえてください

今後も、アカデミックの分野で研究を継続していく予定です。博士課程と同様に、学会参加など国際的な視野を常に取り入れながら研究活動をおこない、研究者として成長していきたいと思っています。さらに、今後は教育者としても学生の指導に真摯に取り組み、これらの成果を社会に還元していきたいと考えています。

博士号取得おめでとうございます。今後のご活躍をお祈りいたします。

### 3. 2019年度市民のための環境公開講座が開講します!

当財団が、公益社団法人日本環境教育フォーラム、損害保険ジャパン日本興亜株式会社と協働で開催している「市民のための環境公開講座」。2019年度は、「人も生き物も豊かになる水の惑星」、「豊かな生活と環境の共生」、「伝える・つなげる仕事」の3つのパートに分け、合計9回開催します。

●会場：損保ジャパン日本興亜本社ビル ●時間：18:30～20:15 ●詳細：<https://sjnkef.org/course/course.html>

## ●●● 市民のための環境公開講座 講座一覧 ●●●

### PART 1

#### 人も生き物も豊かになる水の惑星

- 7月24日(水)  
生物多様性と私たちの生活  
国立環境研究所 生態リスク対策室長 五箇公一氏
- 7月31日(水)  
自然への扉を開く、  
アクアマリンふくしま  
ふくしま海洋科学館 アクアマリンふくしま  
統括学芸員 古川 健氏
- 8月7日(水)  
「サンゴに優しい日焼け止め」を創った理由  
サステイナブルなツーリズムを考える  
社会起業家 GEL LLC 代表 呉屋由希乃氏

### PART 2

#### 豊かな生活と環境の共生

- 9月18日(水)  
食品ロスに新たな価値を  
㈱日本フードエコロジーセンター 代表取締役 高橋巧一氏
- 9月25日(水)  
イノベーションは辺境から  
地産地消型エネルギーから電子マネーまで  
日本植物燃料㈱ 代表取締役 合田 真氏
- 10月2日(水)  
地球をケアする  
“コスメティックレボリューション”  
㈱ラッシュジャパン アースケア スーパーバイザー 窪田とも子氏

### PART 3

#### 伝える・つなげる仕事

- 11月11日(月)  
マシンガンズ滝沢と考えるゴミ問題  
芸人 滝沢秀一氏
- 11月18日(月)  
メディアが考える  
SDGsの自分ごと化とメディアの役割  
㈱フジテレビジョン 総務局 放送文化推進センター  
CSR推進室 部長 木幡美子氏  
㈱講談社「FRaU」編集長 兼 プロデューサー 関 龍彦氏
- 11月25日(月)  
SDGsのコミュニケーション  
㈱朝日新聞社 マーケティング本部 部長 石田一郎氏



#### 特別講座

国立環境研究所 生態リスク対策室長 五箇公一氏によるフィールドワークショップ  
※特別講座の詳細は7月24日の本講座、ウェブサイト等でご案内いたします。

### 4. 専務理事交代

6月21日付で就任いたしました。  
毎日のように「プラごみ削減」「レジ袋有料化」「地球温暖化」「脱炭素社会」といった言葉が飛び交うようになり、2030年までに達成すべきSDGsの目標とターゲットが提示されている現状を自分なりに受け止めて活動してまいり所存です。  
27年間継続している「市民のための環境公開講座」や20年目を迎える「CSOラーニング制度」を運営している当財団において、皆様方のご指導ご協力を仰ぎながら活動できることを幸せに思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

西脇 芳和

